

## 〔経済経営学部 経済学科〕

科目区分	授業科目	単位数
大学共通コア科目	未来展望科目 コミュニケーションの再生 生命の歩みと未来 グローバリゼーションと多様性 科学技術の革新 クオリティ・オブ・ライフの探究 未来展望ゼミ	2 2 2 2 2 2 2
	公民教養科目 日本国憲法 健康スポーツ理論 法学 生命倫理学 人権の歴史と現代	2 2 2 2 2
アカデミック・スキル科目	日本語リテラシーI 日本語リテラシーII アカデミック・ライティングI アカデミック・ライティングII 数的処理I 数的処理II 数的処理III 数的処理IV 情報リテラシー 情報プレゼンテーション	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
英語科目	英語I 英語II 英語III 英語IV 英語V 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV 英会話V 上級英語I 上級英語II	4 2 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1
第二外国語科目	ベーシック中国語I ベーシック中国語II ベーシック韓国語I ベーシック韓国語II ベーシックドイツ語I ベーシックドイツ語II ベーシックフランス語I ベーシックフランス語II	1 1 1 1 1 1 1 1
日本語科目	日本語I 日本語II 日本語作文演習	2 2 2
スタートアップ科目	スタートアップゼミI スタートアップゼミII	2 2
キャリア教育科目	キャリアデザインI キャリアデザインII キャリア形成実践演習I キャリア形成実践演習II 海外研修IA 海外研修IB 海外研修IIA 海外研修IIB 海外研修IIIA 海外研修IIIB インターンシップ実習IA	2 2 1 1 1 1 2 2 4 4 1



	計量経済学	2
	経済法	2
	経済政策論	2
	社会政策論	2
	財政学	2
	行政法	2
	労働法	2
	刑法	2
	刑事訴訟法	2
	ファイナンシャル・プランニング I	2
	ファイナンシャル・プランニング II	2
	ファイナンシャル・プランニング III	2
	税務会計論	2
	財務諸表論	2
	国際金融論	2
	環境経済学	2
	国際法	2
	国際経済法	2
	金融政策論	2
	公共経済学	2
	地方財政論	2
	社会保障論	2
	社会保障法	2
	刑事政策	2
	デリバティブ論	2
	証券市場論	2
	金融商品取引法	2
	税法	2
	演習科目	
	専門ゼミ I	2
	専門ゼミ II	2
	専門ゼミ III	2
	専門ゼミ IV	2

合計 124 単位（必修 43 単位、選択 81 単位）以上を修得し、かつ卒業論文の審査に合格すること。内訳は以下の通り。  
大学共通コア科目から 50 単位以上を修得。その内、未来展望科目から 4 単位、アカデミック・スキル科目から必修 5 単位、英語科目から必修 16 単位、スタートアップ科目から必修 4 単位、キャリア教育科目から必修 4 単位、スポーツ・ライフスキル科目から必修 4 単位を修得。

専門科目から 74 単位以上を修得。その内、学部共通科目入門科目とキャリア科目から 8 単位以上、学科専門科目基礎科目から必修 10 単位、並びに学部共通科目と学科専門科目から 44 単位以上を修得。なお、他学部・他学科などで修得した単位は 12 単位を上限に含むことができる（詳細は、履修に関する要項に定める）。

（履修科目的登録上限：48 単位（年間））

#### 〔経済経営学部 経営学科〕

科目区分	授業科目	単位数
大学共通コア 科目	未来展望科目	
	コミュニケーションの再生 生命の歩みと未来 グローバリゼーションと多様性 科学技術の革新 クオリティ・オブ・ライフの探求 未来展望ゼミ	2 2 2 2 2 2
	公民教養科目	
	日本国憲法 健康スポーツ理論 法学 生命倫理学 人権の歴史と現代	2 2 2 2 2
アカデミック・スキル 科目	日本語リテラシー I 日本語リテラシー II	1 1

		アカデミック・ライティング I アカデミック・ライティング II 数的処理 I 数的処理 II 数的処理 III 数的処理 IV 情報リテラシー 情報プレゼンテーション	1 1 1 1 1 1 1 1
	英語科目	英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV 英語 V 英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV 英会話 V 上級英語 I 上級英語 II	4 2 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1
	第二外国語科目	ベーシック中国語 I ベーシック中国語 II ベーシック韓国語 I ベーシック韓国語 II ベーシックドイツ語 I ベーシックドイツ語 II ベーシックフランス語 I ベーシックフランス語 II	1 1 1 1 1 1 1 1
	日本語科目	日本語 I 日本語 II 日本語作文演習	2 2 2
	スタートアップ科目	スタートアップゼミ I スタートアップゼミ II	2 2
	キャリア教育科目	キャリアデザイン I キャリアデザイン II キャリア形成実践演習 I キャリア形成実践演習 II 海外研修 I A 海外研修 I B 海外研修 II A 海外研修 II B 海外研修 III A 海外研修 III B インターンシップ実習 I A インターンシップ実習 I B インターンシップ実習 II A インターンシップ実習 II B インターンシップ実習 III A インターンシップ実習 III B サービス・ラーニング I A サービス・ラーニング I B サービス・ラーニング II A サービス・ラーニング II B サービス・ラーニング III A サービス・ラーニング III B	2 2 1 1 1 1 2 2 4 4 1 1 2 2 4 4 1 1 2 2 4 4
	スポーツ・ライフスキル科目	SLS I SLS II SLS III SLS IV	1 1 1 1
学部共通科目	入門科目	日本経済入門	2



	管理会計論 財務管理論 経営分析論 原価計算論 税務会計論 税法 京都商人論 インターネットビジネス論 中小企業経営論 リーダーシップ論 スポーツビジネス論 事業承継論 ベンチャービジネス論 女性とキャリア形成 家族法 チャレンジショップ A チャレンジショップ B チャレンジショップ C チャレンジショップ D	2 2
演習科目	専門ゼミ I 専門ゼミ II 専門ゼミ III 専門ゼミ IV	2 2 2 2

合計 124 単位（必修 41 単位、選択 83 単位）以上を修得し、かつ卒業論文の審査に合格すること。内訳は以下の通り。  
大学共通コア科目から 50 単位以上を修得。その内、未来展望科目から 4 単位、アカデミック・スキル科目から必修 5 単位、英語科目から必修 16 単位、スタートアップ科目から必修 4 単位、キャリア教育科目から必修 4 単位、スポーツ・ライフスキル科目から必修 4 単位を修得。

専門科目から 74 単位以上を修得。その内、学部共通科目入門科目とキャリア科目から 8 単位以上、学科専門科目基礎科目から必修 8 単位、並びに学部共通科目と学科専門科目から 46 単位以上を修得。なお、他学部・他学科などで修得した単位は 12 単位を上限に含むことができる（詳細は、履修に関する要項に定める）。

（履修科目の登録上限：48 単位（年間））